I·O DATA

MotionPix

2.1MEGA PIXELS AVMC211

取扱説明書

株式会社アイ・オー・データ機器

130389-01

【ご注意】

1) 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。
したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
2) 本サポートソフトウェアに含まれる著作権等の知的財産権は、お客様に移転されません。
3) 本サポートソフトウェアのソースコードについては、如何なる場合もお客様に開示、使用許諾を致しません。また、ソースコードを解明するために本ソフトウェアを解析し、逆アセンブルや、逆コンパイル、またはその他のリバースエンジニアリングを禁止します。
4) 書面による事前承諾を得ずに、本サポートソフトウェアをタイムシェアリング、リース、レンタル、販売、移転、サブライセンスすることを禁止します。
5) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に関る設備や機器、及び海底中継器、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
6) 本製品及び本書の内容については、改良のために予告なく変更することがあります。
7) 本サポートソフトウェアの使用にあたっては、バックアップ保有の目的に限り、各1部だけ複写できるものとします。
8) お客様は、本サポートソフトウェアを一時に1台のパソコンにおいてのみ使用することができます。
9) お客様は、本製品または、その使用権を第三者に対する再使用許諾、譲渡、移転またはその他の処分を行うことはできません。
10) 弊社は、お客様が【ご注意】の諸条件のいずれかに違反されたときは、いつでも本製品のご使用を終了させることができるものとします。
11) 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。
(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
12) 本製品は「外国為替及び外国貿易法」の規定により戦略物資等輸出規制製品に該当する場合があります。
国外に持ち出す際には、日本国政府の輸出許可申請などの手続きが必要になる場合があります。
13) 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。

もくじ

お読みになる前に

この度は、本製品をお買いあげいただき、まことにありがとうございます。
ご使用の前に本書をよくお読みいただき、正しいお取り扱いをお願いいたします。

❑ 呼び方

呼び方	説明
Windows XP	Microsoft® Windows® XP Home Edition Operating System, Microsoft® Windows® XP Professional Operating System
Windows 2000	Microsoft® Windows® 2000 Professional Operating System
Windows Me	Microsoft® Windows® Millennium Edition Operating System
Windows 98 Second Edition	Microsoft® Windows® 98 Second Edition Operating System
MMC	マルチメディアカード（MultiMediaCard）

❑ マークの説明

注意
本製品を使う上で、注意するべきことが書かれています。

参考
本製品を使う上で、役に立つことが書かれています。

必ずお守りください

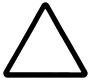
ここでは、お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。必ず記載事項をお守りください。

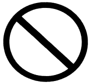
❑ 警告および注意事項

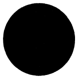
 **警告** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

 **注意** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が軽傷を負うかまたは物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

❑ 絵記号の意味

 この記号は注意（警告を含む）を促す内容を告げるものです。

 この記号は禁止の行為を告げるものです。

 この記号は必ず行っていただきたい行為を告げるものです。

❑ ⚠ 警告

厳守

本製品をパソコンで使用する場合は、ご使用のパソコンのメーカーが指示している警告、注意表示を厳守する

電源プラグを抜く

煙が出たり、変な臭いや音がしたら、すぐに使用を中止する

電源を切って電池を抜いてください。
そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

禁止

雷が鳴り出したら金属部分に触れない

落雷すると誘電雷により感電の原因となります。

分解禁止

本製品を修理・改造・分解しない

火災や感電、やけど、動作不良の原因となります。修理は弊社修理センターにご依頼ください。
分解したり、改造した場合、保証期間であっても有料修理となる場合があります。

禁止

濡れた手で本製品を扱わない

感電や、本製品の故障の原因となります。

禁止

乳幼児に触れさせない

添付の小部品(SD メモリーカードなど)を誤って飲み込まないようにしてください。
万一、飲み込んだと思われるときは、すぐに医師に相談してください。

水濡れ禁止

本体を濡らしたり、水の近くでは使用しない

火災・感電の原因となります。お風呂場、雨天、降雪中、海岸、水辺でのご使用は、特にご注意ください。

禁止

本製品を飛行機や病院内で使わない

使用した場合、飛行機や病院にある制御装置などの誤作動の原因となることがあります。

❑ ⚠ 警告

禁止

液晶パネルから漏れた液体(液晶)には触れない

誤って液晶パネルの表示面を破壊し、中の液体（液晶）が漏れた場合には、液体を口にしたり、吸い込んだり、皮膚につけないようにしてください。万が一、液晶が目や口に入った場合は、すぐに水で 5 分以上洗い、医師の診断を受けてください。また、皮膚や衣服に液晶が付着した場合は、すぐにアルコールなどで拭き取り、石鹸で水洗いしてください。そのまま放置すると、皮膚や衣服を傷めるおそれがあります。

発火注意

本製品をパソコンに取り付ける場合は、本書で接続方法をご確認になり、以下のことに注意する

- 接続ケーブルなどの部品は、必ず添付品をご使用ください。故障や動作不良の原因となります。
- 接続するコネクタやケーブルを間違えると、パソコンやケーブルから発煙したり火災の原因となります。

禁止

電池について下記に注意する

電池の破裂・液漏れによる、火災・けがの原因となります。

・くぎを刺したり、分解・改造をしない
・60℃以上の場所、車中で放置しない
・定格条件以外での使用をしない
・水につけない
・電子レンジ・オーブンに入れない
・（＋）（－）を金属類で短絡させたり、はんだなどを使用しない
・ネックレスやヘアピンなどの金属と一緒に持ち運ばない
・火の中に入れたり、加熱・分解・改造したり、水で濡らさない
・新旧電池を混在して使わない

❏ ⚠ 警告

禁止

電池の液が漏れたときは素手で液をさわらない

電池の液が目に入ったり、体や衣服に付くと、失明や「けが」、皮膚の炎症の原因となります。

液が目に入ったとき ⇒ 目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で十分洗い、直ちに医師の診察を受けてください。

液が体や衣服に付いたとき ⇒ すぐに水道水などのきれいな水で十分洗い流してください。皮膚の炎症や「けが」の症状があるときは、医師に相談してください。

厳守

電池を廃棄や保存する場合は、端子部にセロハンテープなどの絶縁体をはる

他の金属や電池と混じると、発火・破裂の原因となります。

厳守

電池は、乳幼児の手の届かない場所に置く

電池を飲み込むと、窒息や胃などへの障害の原因となります。万一、飲み込んだときは、ただちに医師に相談してください。

禁止

移動しながらの撮影はしない

歩行中や自動車などの乗り物を運転しながら使わないでください。転倒、交通事故の原因となります。

禁止

指定外の電池を使わない

火災の原因となります。

マンガン電池などを使わないでください。

禁止

指定外の方法で電池を使わない

電池は(＋)(－)の方向を守って入れてください。

❑⚠注意

禁止

本製品のコネクタには触れない

コネクタに触れると静電気により、本製品が破壊されるおそれがあります。

禁止

動作中にケーブルを激しく動かさない

接触不良およびそれによるデータ破壊などの原因となることがあります。

厳守

汚れなどを落とす場合は、柔らかい布で乾拭きする

- 洗剤で汚れを落とす場合は、中性洗剤を水で薄めてご使用ください。
- ベンジン、アルコール、シンナー系の溶剤を含んでいるものは使わないでください。
- 市販のクリーニングキットを使用して、本製品のクリーニング作業を行わないでください。故障の原因となります。

厳守

電池を使い切ったときや、長時間使用しないときは取り出す

電池を入れたままにしておくと、過放電により液が漏れ、「けが」や「やけど」の原因となります。万一、液漏れしたときは、乾いた布などで電池ケースの周りをよく拭いてから、新しい電池を入れてください。

禁止

本製品を結露させたまま使わない

時間をおいて、結露がなくなってからお使いください。本製品を寒い所から暖かい場所へ移動したり、部屋の温度が急に上昇すると、表面・内部が結露し、誤動作や故障の原因となります。

❑ ⚠ 注意

禁止

本製品は以下のような場所で保管･使用しない

故障の原因となることがあります。

- 振動や衝撃の加わる場所
- 湿気やホコリが多い場所
- 傾いた場所
- 直射日光のあたる場所
- 温度差の激しい場所
- 静電気の影響の強い場所
- 熱の発生する物の近く（ストーブ、ヒータなど）
- 強い磁力電波の発生する物の近く（磁石、ディスプレイ、スピーカ、ラジオ、無線機など）
- 水気の多い場所（台所、浴室など）
- 腐食性ガス雰囲気中（Cl2, H2S, NH3, SO2, NOX など）

禁止

本製品は精密部品です。以下の注意をしてください

本製品は精密部品です。以下の注意をしてください。

- 落としたり、衝撃を加えない
- 重いものを上にのせない
- 本製品のそばで飲食・喫煙などをしない
- 本製品の上に水などの液体や、クリップなどの小部品を置かない
- 本製品内部およびコネクタ部に液体、金属、たばこの煙などの異物が入らないようにする

❏ 使用上のご注意

撮影／録音の前に、試し撮りを行ってください

大切な撮影（結婚式、会議など）をするときには、先に試し撮りをし、再生して撮影されていることを確認してください。

※ 本製品の故障などにより起因する付随的損害（撮影に要した諸費用および撮影により得るであろう利益の喪失など）については補償いたしかねます。

SDメモリーカードの取り扱いのご注意

- カードへアクセス中に、カードを取り出したり、機器の電源を切ったりした場合、カード内のデータが破壊されることがあります。絶対におやめください。
- カードは精密電子機器です。曲げたり、強い力や、ショックを加えたり、落としたりしないでください。
- 接触面に触れたり、ゴミや異物が付着しないようにご注意ください。
- ズボンのポケットなどに入れないでください。座ったときになどに大きな力が加わり、壊れるおそれがあります。
- 大切なデータは定期的に、他のメディア（MO やハードディスクなど）にバックアップすることをおすすめします。

ご利用の環境によっては USB ハブに接続すると正常に動作しない場合があります

その場合はパソコン本体の USB ポートに接続してください。

本製品を USB ハブに接続してお使いになる場合は、USB ハブの電源は必ず AC アダプタを接続し、コンセントから電源を供給してください。

ご利用の環境によってはサスペンド、スタンバイ、スリープの機能が正常に動作しない場合があります

その場合は、本製品の使用時にはそれらのモードを使用しないでください。

撮影枚数が9999枚に達したら、データをパソコンに保管してください

本製品は9999枚以上のデータの表示ができません。

本製品は時計機能を持っていませんので、作成された画像ファイルには実際の撮影日と異なる不定な日付が記録されます

パソコンを再起動して本製品が認識されなくなった場合は、USBケーブルを抜き差ししてください

液晶には輝点(点灯したままの点)、滅点(点灯しない点)がある場合があります

これは、液晶パネル自体が 99.99%以上の有効画素と 0.01%の輝点・滅点をもつことによるものです。故障あるいは不良ではありません。修理交換の対象とはなりませんので、あらかじめご了承ください。

ラジオやテレビジョン受信機に近接して使用しないでください

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスＢ情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

著作権についてのご注意

あなたが本製品で記録したものには、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できないものがあります。なお、実演や興行、展示物などのうちには、個人として楽しむなどの目的であっても、撮影を制限している場合がありますのでご注意ください。
また、著作権の目的となっている画像やファイルの記録されたメディアの転送は、著作権法上の規定による範囲内で使用する以外はご利用いただけませんので、ご注意ください。

はじめに

箱の中には

箱の中には以下のものが入っています。□にチェックをつけながら、ご確認ください。万が一不足品がございましたら、弊社サポートセンターまでご連絡ください。

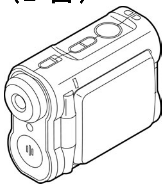
参考

箱・梱包材は
大切に保管し、修理などで輸送の際にお使いください。

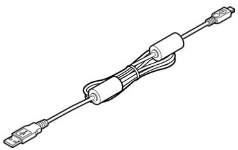
イラストについて
実物と若干異なる場合があります。

添付のアルカリ乾電池について
これは動作確認用です。なるべくお早めに市販の電池と交換してください。

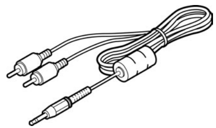
□ **カメラ(1 台)**



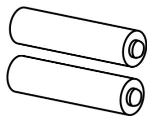
□ **USB ケーブル(1 本)**



□ **出力ケーブル(1 本)**



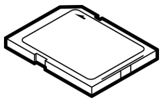
□ **アルカリ乾電池(単 3 形:2 本)**



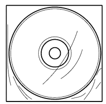
□ **ストラップ(1 本)**



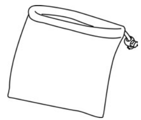
□ **SD メモリーカード(8M バイト 1 枚)**



□ **MotionPix AVMC211 サポートソフト(1 枚)**



□ **ソフトケース(1 個)**

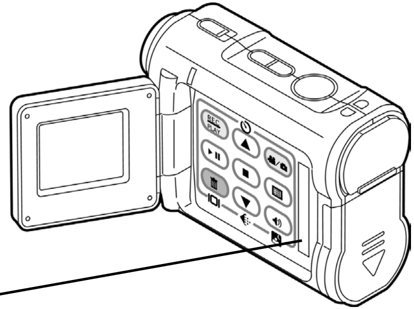


☑**AVMC211 取扱説明書（1 冊：本書）**

☐ **赤青メガネ（1 個）** 添付ソフト「デジカメ 3D エディタ LE」で使用します。

☐**AVMC211 クイックリファレンス（1 枚）**

☐ **ハードウェア保証書（1 枚）**



ユーザー登録とサポートソフトのダウンロードについて

▼ここにシリアル番号をメモしてください。

シリアル番号は本製品の操作パネルのところに貼られているシールに印字されている 12 桁のものです。（ 例： ABC1234567ZX ）
シリアル番号は、ユーザー登録の際に必要です。
また、弊社ホームページよりサポートソフトをダウンロードする際にも必要な場合があります。

●**ユーザー登録** ⇒http://www.iodata.jp/regist/

●**サポートソフトのダウンロード**⇒http://www.iodata.jp/lib/

仕様

本製品の仕様を説明します。

❑ ハードウェア仕様

映像素子	CMOS
画素数	210 万画素
対応メモリカード	SD メモリー（8M～512M バイト） MMC（8M～128M バイト）
液晶パネル	1.5 インチ TFT 液晶
レンズ	固定式 5 層ガラスレンズ
焦点距離	f=10.8mm(35mm カメラ換算 50mm 相当)
絞り	F=2.8
マイク	モノラルマイク
スピーカー	モノラルスピーカー
USB インターフェイス	USB Specification Rev.1.1 準拠

USB コネクタ	ミニ B コネクタ
映像音声出力コネクタ	専用ビデオ(NTSC) オーディオ(モノラル) 出力コネクタ
電源	使用電池：単三形 x2 (アルカリ乾電池または ニッケル水素充電池) PC 接続時：USB バスパワー
使用温度範囲	0～40℃
使用湿度範囲	20～80% (ただし結露なきこと)
外形寸法	86 x 40 x 68 mm
質量	約 110g (本体のみ)

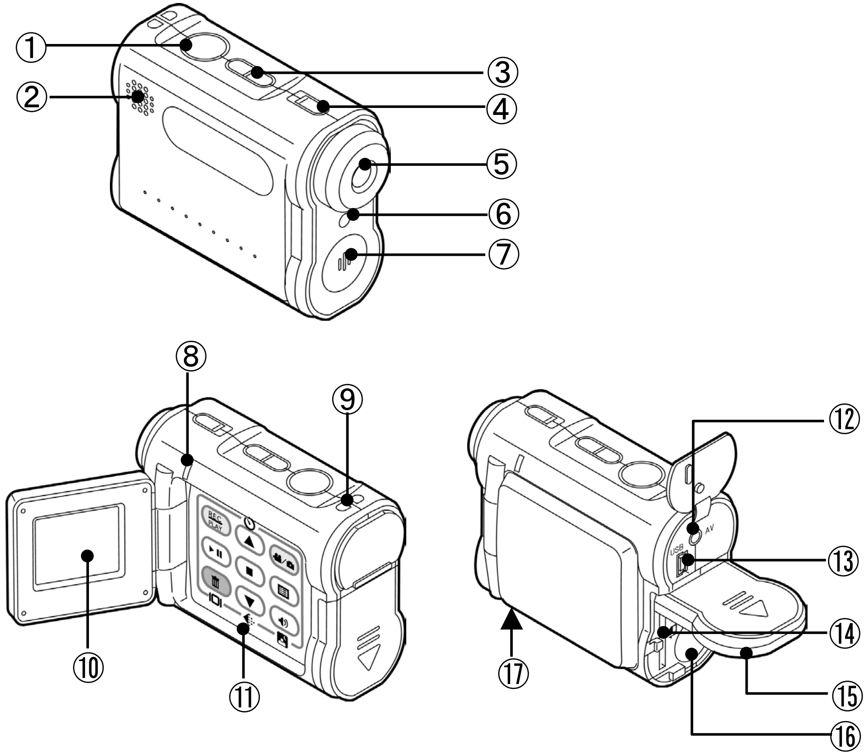
❑ 推奨メモリカード

弊社製	PCSD シリーズ, PCMMC シリーズ, MMC2 シリーズ

各部の名称

本製品の各部の名称を説明します。

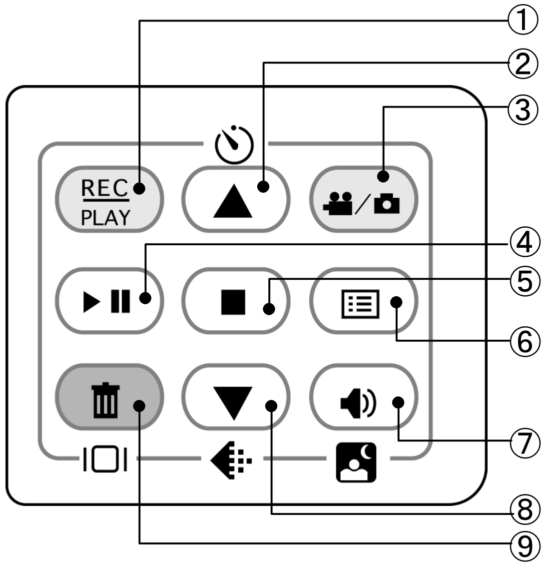
①	シャッター/セットボタン
②	スピーカー
③	ズームボタン
④	電源ボタン
⑤	レンズ
⑥	LED
⑦	マイク
⑧	表示ランプ
⑨	ストラップホルダー
⑩	液晶ディスプレイ
⑪	操作パネル ※詳細は次ページ参照
⑫	ビデオオーディオ 出力コネクタ
⑬	USBコネクタ
⑭	メモリーカードスロット
⑮	電池カバー
⑯	電池ボックス
⑰	三脚ネジ穴※



※三脚に固定するときはネジをしめすぎないでください。

操作パネル

①	録画／再生ボタン
②	戻る／セルフタイマーボタン
③	ムービー／カメラ切替ボタン PC カメラ／マスストレージ切替ボタン
④	再生／一時停止ボタン
⑤	停止ボタン
⑥	メニューボタン
⑦	音量／高露出ボタン
⑧	次へ／解像度切替ボタン
⑨	削除／液晶表示 ON/OFF ボタン



準備をする

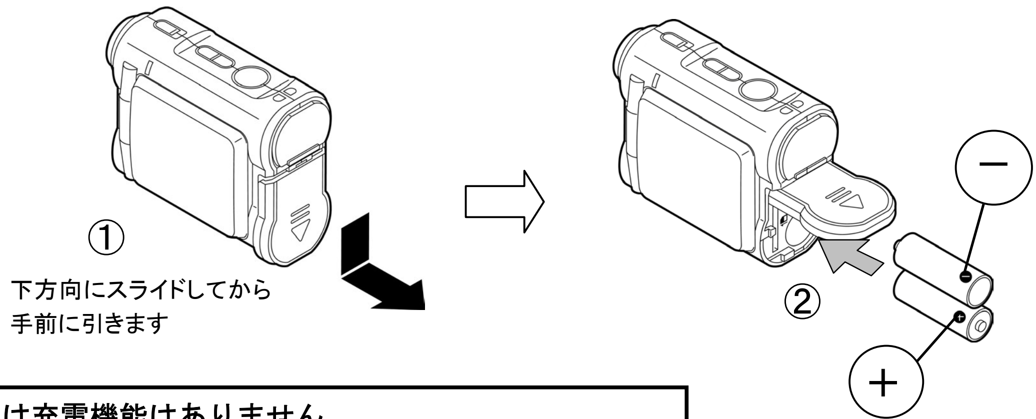
本製品に添付品を取り付ける方法について説明します。

❑ 電池を入れる

単 3 形アルカリ電池またはニッケル水素充電池 2 本で動作します。

①電池カバーを開けます。

②(＋)(－)の向きを間違えないように電池を入れます。



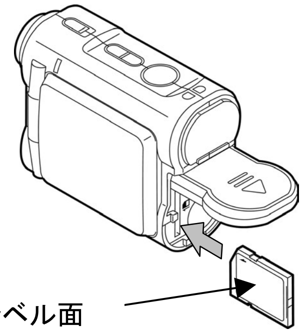
本製品には充電機能はありません。
充電池を使う場合は市販の充電器で充電してください。

❑ メモリーカードを入れる

本製品は SD メモリー/MMC カードを使用することができます。

①SD メモリー/MMC カードをメモリーカードスロットに入れます。向きに注意してください。

②カチッと音がするまで軽く押し込みます。



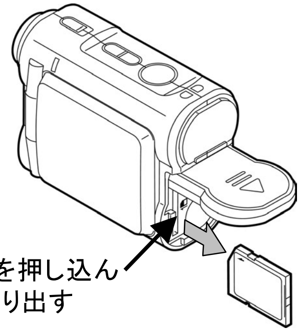
❑ メモリーカードを取り出す

①電源を切ります。（22 ページ参照）

②電池カバーを開けます。

③一度メモリーカードを押し込みます。

④少し出てきたメモリーカードをつまんで取り出します。



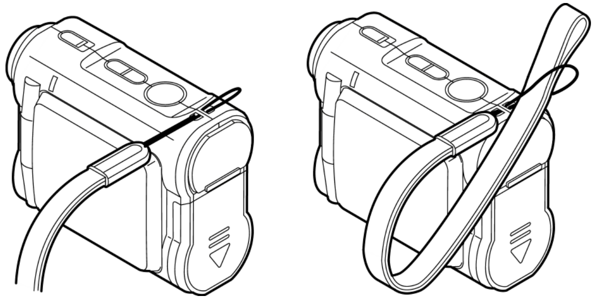


メモリーカードを読み書きしているときに、取り出さない（電池カバーを開けない）でください

データが破損するおそれがあります。

❑ストラップを取り付ける

① ストラップの小さい方の輪を、ストラップホルダーに通します。
② 大きい方の輪の端を、小さい方の輪に通してから引っ張ります。



注意

上記にしたがって正しい取り付けを行ってください
誤った取り付けによる損害などの責任は
弊社では一切負いかねます。

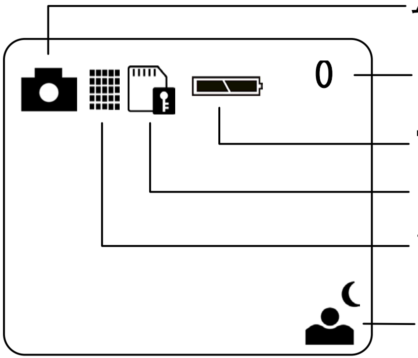
❑ 電池残量インジケータ（電池の状態を示します）

電池はフルです。

‥電池が残り少ない （早めに新しい電池と交換してください。）

‥電池はほとんどない（もうすぐ電池がなくなります。新しい電池と交換してください。）

❏ 液晶ディスプレイの表示内容について



❏ 表示されるメッセージについて

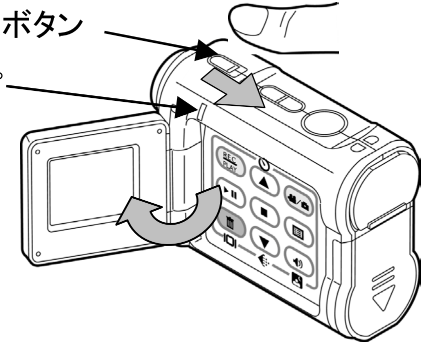
NO CARD	メモリーカードが入っていません。メモリーカードを入れてください。
⚠ MEMORY　FULL	メモリーカードの空きスペースがなくなりました。 不要なデータを削除、または他のメモリーカードと取り替えてください。

使ってみる

カメラの電源を入／切する

本製品の電源を入／切する方法を説明します。

1 **液晶パネルを開きます。**



2 **電源ボタンを後方にスライドします。**
プッという音がして、表示ランプが点灯します。
⇒電源が入ります。
電源を切るときも同じ操作で切ることができます。
⇒ピッ、ピッという音がして電源が切れます。

参考

自動電源 OFF について
本製品を 60 秒間操作しなかった場合は、自動的に液晶ディスプレイの表示が OFF になり、その後 120 秒間操作がない場合は電源が切れます。（AUTO OFF を有効に設定した場合）

電源 ON —60 秒→ 液晶ディスプレイ OFF —120 秒→ 電源 OFF

撮影について

本製品を使って撮影するときの注意点を説明します。

❏ 持ち方

手でレンズやマイクをふさがないようにご注意ください。

❏ 正しい撮影方法

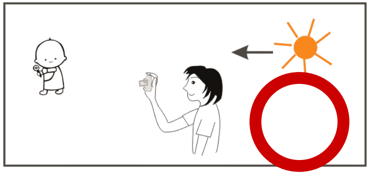
① 逆光での撮影は避けてください。→左図参照

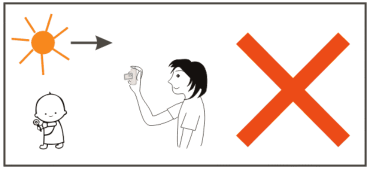
② 撮影対象を正面からとらえていることを確かめてください。

③ カメラの高さを保ちながら安定させた状態で、シャッターを押してください。

④ 適切な光源があることを確かめてください。
　※ 屋内の場合は、特にご注意ください。

⑤ ムービーを撮る際は、カメラをゆっくり移動させてください。

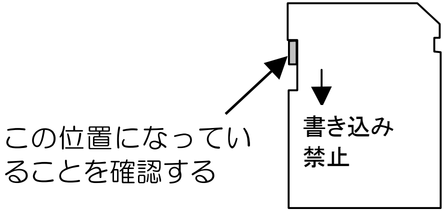






撮影できないときは

SD メモリーカードが書き込み禁止になっていないか確認してください。
書き込み禁止になっていると撮影ができません。



ムービーを撮る

本製品を使ってムービー撮影する方法を説明します。

❑ 撮影できるムービー

ファイル形式	AVI ファイル形式 Motion JPEG 圧縮
サイズ	320×240 ピクセル
フレームレート	最大 13fps/8fps

メモリ容量	**撮影可能時間**	**メモリ容量**	**撮影可能時間**
8M バイト	約 1～2 分	128M バイト	約 25～45 分
16M バイト	約 3～5 分	256M バイト	約 50～90 分
32M バイト	約 6～10 分	512M バイト	約 100～180 分
64M バイト	約 12～20 分		

※撮影可能時間は撮影対象の状態により異なります。
　動きの大きな対象物では圧縮効率が悪くなるため撮影可能時間が短くなります。
※連続撮影時間は最長 120 分です。

参考

フレームレートの切り替え方法

ムービーモード時に、[次へ／解像度]ボタン ▼ を押すとフレームレートが切り替わります。

最大 13fps ⟺ 最大 8fps

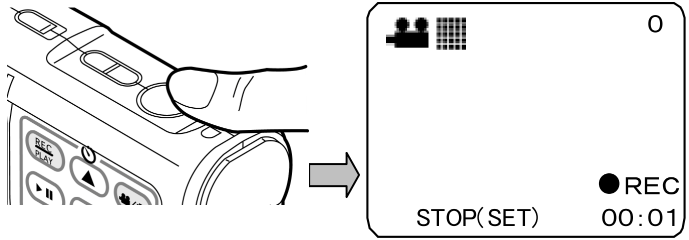
❑ ムービー撮影方法

1 **[ムービー／カメラ切替]ボタン を押して、ムービーモードに切り替えます。**

画面左上にムービーモードアイコン が表示されます。

2 **[シャッター／セット]ボタンを押します。**

⇒ムービー撮影が開始されます。
　液晶ディスプレイに「● REC」が
　表示されます。



3 **撮影を終了するときは、[シャッター／セット]ボタンを押します。**

⇒ムービー撮影は終了します。「● REC」が消えます。

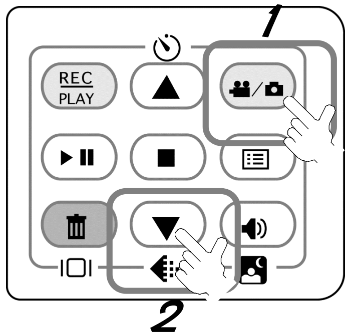
写真を撮る

本製品を使って写真撮影する方法を説明します。

❑ 撮影できる写真

ファイル形式	JPEG 形式

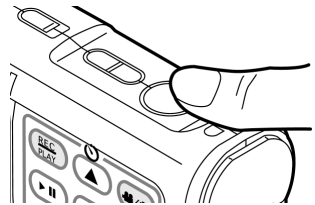
❑ 写真撮影方法



1 **[ムービー／カメラ切替]ボタンを押して、カメラモードに切り替えます。**
画面左上にカメラモードアイコン が表示されます。

2 **[次へ／解像度切替]ボタンを押して画質を設定します。**

【画質について】(次ページ)をご覧ください。



3 **[シャッター／セット]ボタンを押します。**
⇒写真撮影されます。
プレビュー画像（今撮った写真の画像）が消えれば、
写真撮影は完了です。

❑ 画質について

本製品は、写真の画質を Fine、High、Low の３種類から選択して撮影することができます。

アイコン				
画質		Fine	High	Low
解像度		2048 x 1536	1600 x 1200	640 x 480
撮影枚数	8MB	12(枚)	20(枚)	120(枚)
	16MB	24	40	240
	32MB	48	80	480
	64MB	96	160	960
	128MB	192	320	1920
	256MB	384	640	3840
	512MB	768	1280	7680

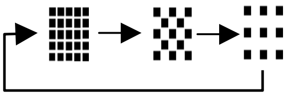
MMC（8MB～128MB）

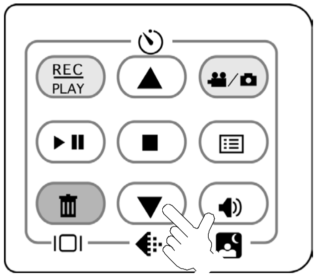
SD メモリー（8MB～512MB）

※撮影枚数はあくまでも目安です。

1　[次へ／解像度切替]ボタン ▼ を押します。

押すごとに画質が、
Fine→High→Low→Fine と変化します。





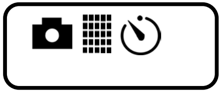
セルフタイマーで撮る

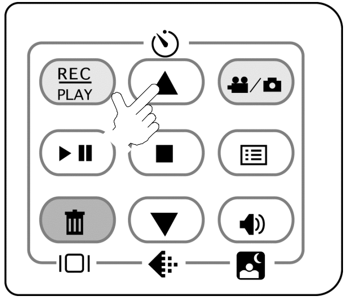
セルフタイマーを使って写真撮影をする方法を説明します。

❏ セルフタイマー

1 **[戻る／セルフタイマー]ボタン を押します。**

セルフタイマーアイコン が画面に表示されます。

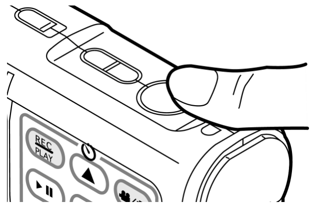




2 **[シャッター／セット]ボタンを押します。**

⇒10 秒後に自動的にシャッターが切られます。

※セルフタイマーの時間は 10 秒固定です。



高露出撮影機能

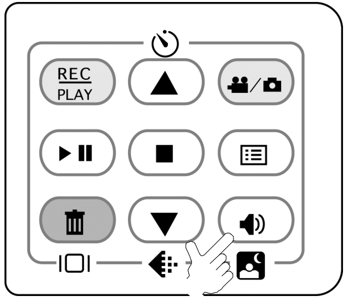
屋内などの薄暗いところで撮影する場合の設定方法を説明します。

❑高露出撮影方法

●カメラモードで撮影する場合

[音量／高露出]ボタン を押します。

液晶ディスプレイ右下に高露出モードアイコンが表示されます。もう一度押すと高露出モードは解除されます。



●ムービーモードで撮影する場合

[音量／高露出]ボタン を押します。

液晶ディスプレイ右下に[EV▲]（高露出）と表示されます。
もう一度押すと[EV▼]（低露出）と表示され、さらに押すと高露出モードは解除されます。

注意

暗闇など極端に明るさが不足する場所では撮影できません。

ズームについて

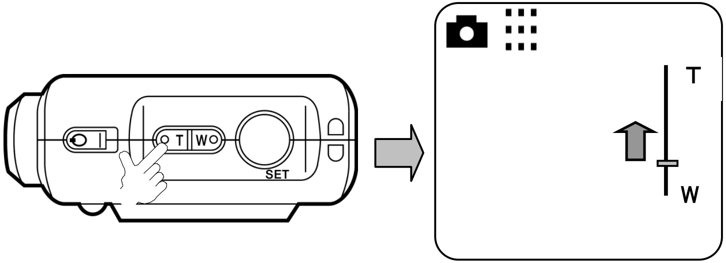
ズームで撮る方法を説明します。

※ムービー撮影中にズームはできません。撮影する前にズームしてください。
　写真撮影でズームを使用する場合は、画質は LOW になります。

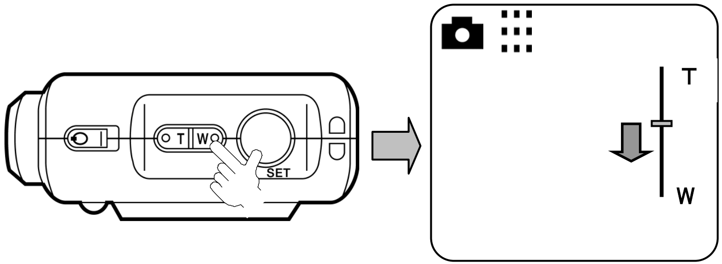
❑ズーム

3 段階でズーム（最大 2 倍）できます。

1 **[ズーム]ボタン(T)を押します。**
[T]側を押すと望遠になります。



2 **[ズーム]ボタン(W)を押します。**
[W]側を押すと広角になります。



ムービー／写真を再生する

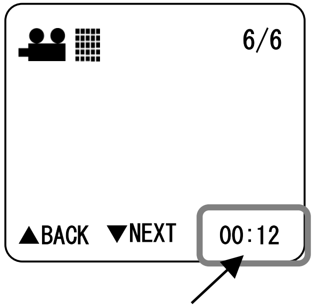
撮ったムービーや写真を再生する方法を説明します。

❏ 液晶ディスプレイで再生する

1 **[録画／再生]ボタン (REC PLAY) を押します。**
現在の状態がムービーモードの場合は撮影したムービーが表示され、カメラモードの場合は写真が表示されます。

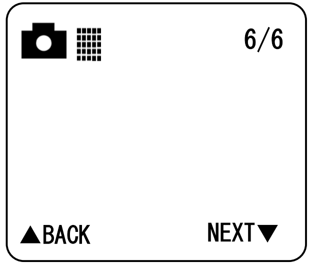
他のムービーや写真を表示するときは (▼) ボタンや (▲) ボタンを押します。

ムービーモードの場合



撮影時間

カメラモードの場合



2 **ムービー再生するときは、[再生／一時停止]ボタン (▶❚❚) を押します。**
再生が開始します。

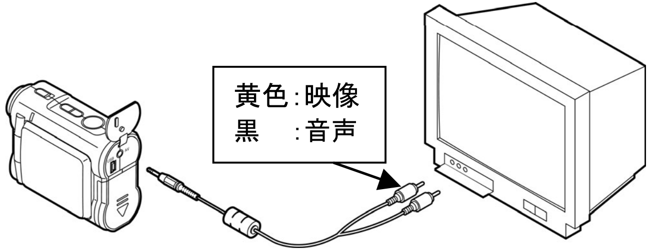
3 **ムービー再生を停止するときは、[停止]ボタン (■) を押します。**
再生が停止します。

参考

再生状態から戻るには
再度、[録画／再生]ボタン (REC PLAY) を押すことでムービー／カメラモードに戻ります。

❏ テレビで見る

1 **本製品とテレビを接続します。**
添付の出力ケーブルを使って、テレビのビデオ入力の映像端子と音声端子に接続します。
⇒テレビに液晶ディスプレイの表示が映ります。



2 **あとは、【液晶ディスプレイで再生する】(31ページ)をご覧ください。**

参考

テレビに何も映らないときは
- メニューにあるビデオ出力タイプがNTSCになっていることを確認してください。【メニュー】(36ページ)を参照してください。
- テレビが本製品を接続したビデオチャンネルを映すようになっているかを確認してください。

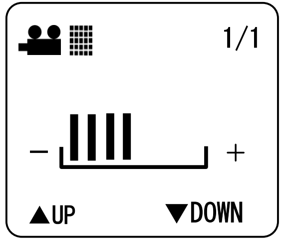
❑ 音量を調節する

ムービーを再生するときに、音量を調節できます。

※音量調節できるのはムービー再生時のみです。写真の再生時は使用できません。

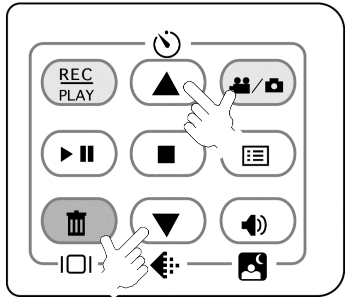
1 [音量／高露出]ボタンを押します。

現在の音量が表示されます。



2 ▲ボタン（音量上がる）または▼ボタン（音量下がる）で好みの音量にします。

※再生中は▲ボタンまたは▼ボタンを押すだけで音量調節できます。

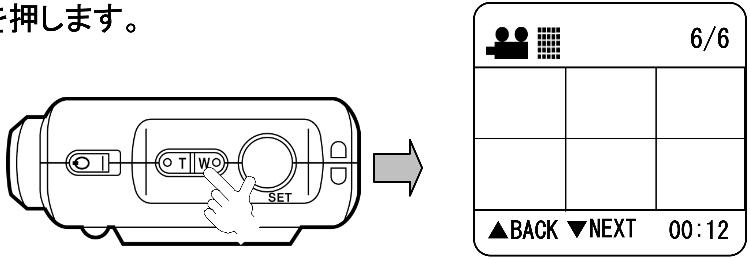


❑サムネイル表示する

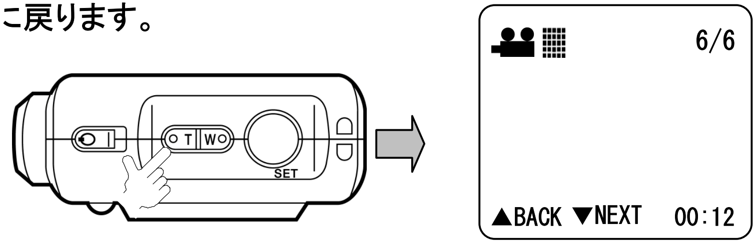
撮ったムービーや写真をサムネイル表示できます。

1 **再生モード時に、[ズーム]ボタン(W)を押します。**

6 分割されたサムネイルが表示されます。
▲ ボタンまたは ▼ ボタンでサムネイルを選択できます。



2 **[ズーム]ボタン(T)を押すと元の表示に戻ります。**



データを消去する

撮影したデータを消去する方法を説明します。

❑ データを選んで消去する

1 **[録画／再生]ボタン (REC PLAY) を押して再生モードにします。**
現在の状態がムービーモードの場合は、ムービーデータが、カメラモードの場合は写真データが表示されます。

2 **消去したいデータを選びます。（サムネイル表示する場合は 34 ページ【サムネイル表示する】参照）**
(▲) ボタンまたは (▼) ボタンで選びます。

3 **[削除]ボタン を押します。**
[DELETE ONE?]と表示されます。もう一度[削除]ボタン を押すと[DELETE ALL?] と表示されます。

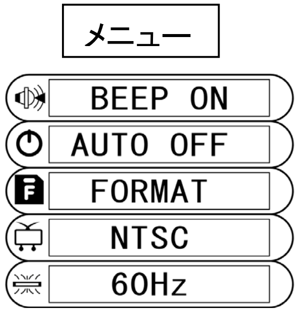
4 **[シャッター／セット]ボタンを押します。**
● [DELETE ONE?]と表示されている場合
⇒現在選択されている撮影データ（ムービーまたは写真）が消去されます。
●[DELETE ALL?]と表示されている場合
⇒撮影データ（ムービーまたは写真）がすべて消去されます。
消去を続ける場合は、[シャッター／セット]ボタンを、やめる場合は[メニュー]ボタン を押します。

メニュー

液晶ディスプレイに表示されるメニューについて説明します。
メニューで設定を変更した場合、電源を切って再度電源を入れると変更した設定で使用できます。
メニューの各項目については次ページをご覧ください。

❏ メニューを開く

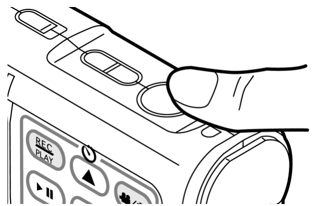
● **[メニュー]ボタン を押します。**
⇒メニューが開きます。



❏ メニューの操作

1 **▲ または ▼ で項目を選びます。**
⇒メニュー項目を選べます。

2 **[シャッター／セット]ボタンを押します。**
⇒各項目の内容が変更されます。



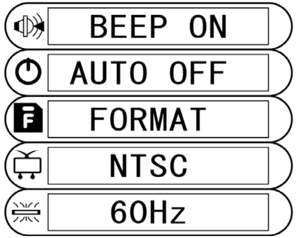
❏ メニュー項目

	BEEP ON	**操作音**	BEEP ON：ボタンを押したとき音が出ます。 BEEP OFF：ボタンを押したとき音が出ません。
	AUTO OFF	**自動電源 OFF**	AUTO OFF：　電源を入れてから、60 秒間ボタン操作がないと液晶ディスプレイを OFF し、さらに 120 秒間ボタン操作がないと自動的に電源を切ります。 NO AUTO OFF：自動的には電源を切りません。
	FORMAT	**フォーマット**	メモリーカードをフォーマットします。
	NTSC	**ビデオ出力タイプ**	NTSC：通常はこちらでお使いください。 PAL：　通常使用しません。
	50Hz	**50Hz/60Hz 切り替え**	50Hz：映像に縞模様のノイズが入る場合は、どちらかに 60Hz：切り替えてお試しください。

メモリーカードをフォーマットする

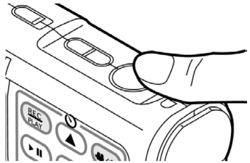
メモリーカード（SD メモリー/MMC カード）をフォーマット（すべてのデータを消去）する方法を説明します。

1 **[メニュー]ボタン を押します。**
⇒メニューが表示されます。



2 **▼ボタンを押して、[FORMAT]を選択します。**

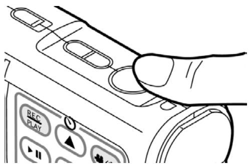
3 **[シャッター／セット]ボタンを押します。**
⇒確認メッセージが表示されます。



参考

フォーマットするのを中止したい場合は
［メニュー］ボタン を押します。

4 **[シャッター／セット]ボタンをもう一度押します。**
⇒メモリーカードがフォーマットされます。



パソコンに接続して使う

動作環境

本製品をパソコンに接続して使える環境を説明します。

❑ 対応機種および対応 OS

対応機種	DOS/V マシン, PC98-NX シリーズ
対応 OS	Windows XP, Windows 2000, Windows Me, Windows 98 Second Edition Mac OS 9 以降※, Mac OS X 10.1/10.2※ ※PC カメラとして使用できません。
CPU	Pentium Ⅱ 266MHz 以上（Pentium Ⅲ 500MHz 以上推奨）
メモリ	64M バイト以上（128M バイト以上推奨）
DirectX	DirectX 8.1 以上
ビデオメモリ	4M バイト以上
CD-ROM	4 倍速以上
USB 環境	USB 1.1 対応ポート搭載

参考

最新情報は弊社 Web ページをご覧ください

弊社 Web ページ(http://www.iodata.jp/)では、最新情報を掲載しております。
お使いの際は、こちらもご覧ください。

使えるようにする

本製品をパソコンに接続して使えるようにする方法を説明します。

> **ここでの画面例について**
> ここでは、Windows XP の画面例を掲載しています。
> Windows によっては画面が異なりますが、操作はほぼ同じです。

1　Windows を起動します。(ここではまだ本製品をパソコンには接続しないでください。)

※ Windows XP/2000 はコンピュータの管理者(Administrator)グループに属するユーザーでログオンしてください。

2　パソコンに MotionPix AVMC211 サポートソフトを挿入します。

⇒サポートソフトメニューが表示されます。

> **サポートソフトメニューが表示されないときは**
> ［マイコンピュータ］→［AVMC211］→［AUTORUN］の順にダブルクリックします。

3　[AVMC211 デバイスドライバ]をクリックします。

⇒インストールが始まります。

クリック



4 画面の指示に従ってインストールします。

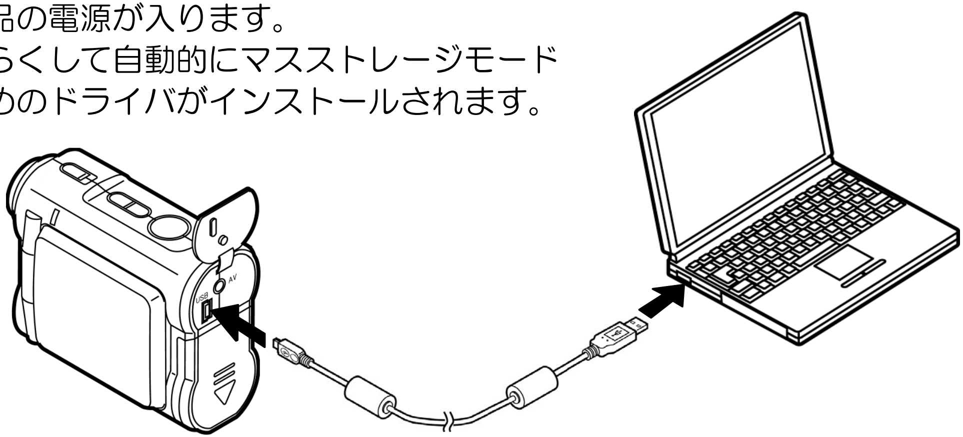




5 本製品をパソコンに接続します。（マスストレージ用ドライバのインストール）

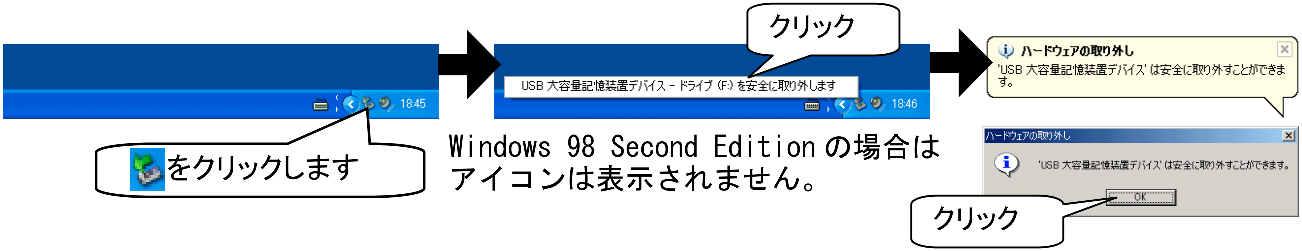
添付の USB ケーブルを使って、パソコンと接続します。

⇒自動的に本製品の電源が入ります。
　その後、しばらくして自動的にマスストレージモード
　で使用するためのドライバがインストールされます。



お使いの Windows のバージョンによっては、Windows の CD-ROM を要求されます
その場合は、画面の指示に従って Windows の CD-ROM を挿入してください。
Windows の再起動が表示された場合は、再起動してください。

6 画面の右下にアイコンが表示されたら、クリックして本製品を停止します。



Windows 98 Second Edition の場合は
アイコンは表示されません。

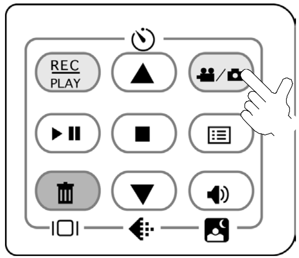
参考

本製品を取り外す必要はありません
取り外してしまった場合は、もう一度接続し、手順 ***5*** からやり直してください。

7 操作パネルの[ムービー／カメラ切替]ボタンを押します。

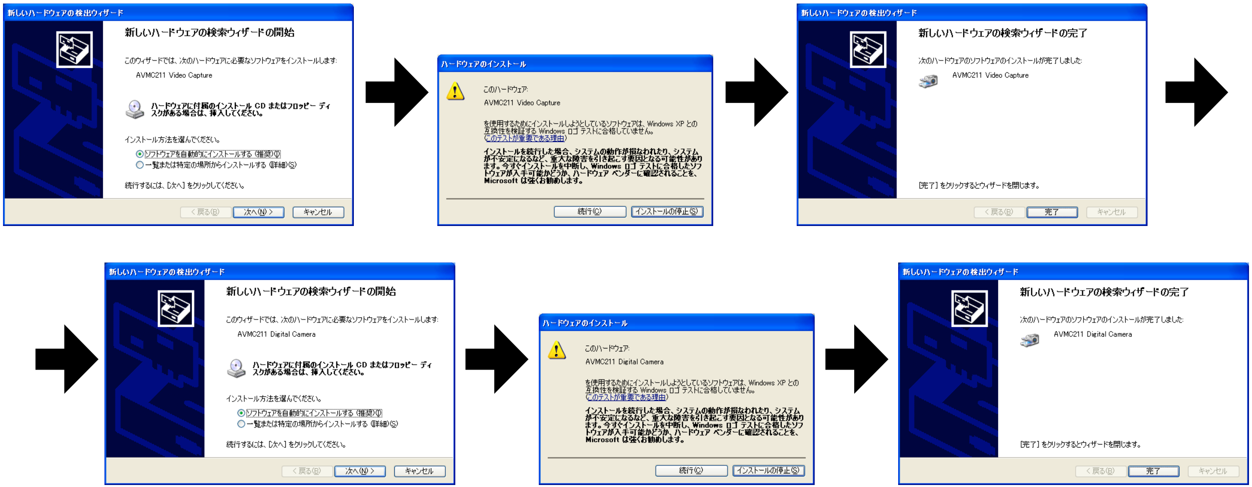
（PC カメラモード用ドライバのインストール）

⇒しばらく待つと、本製品が PC カメラとして認識され、PC カメラモードで使用するためのドライバがインストールされます。



Windows Me/98 Second Edition をお使いの場合
しばらくして自動で本製品がインストールされた後、使えるようになります。
【マスストレージモード／PC カメラモード】(47 ページ)をご覧ください。

8　画面の指示に従ってインストールします。
画面が表示されるまでに時間がかかる場合があります。



参考

本製品は問題なくお使いいただけます

「Windows ロゴテストに合格していません」や「インストールするソフトウェアには Microsoft デジタル署名がありません」と表示されることがあります。
弊社にて、本製品は問題なくお使いいただけることを確認しておりますので、［続行（はい）］ボタンをクリックしてください。

❏ インストール後の確認方法（マスストレージモード／PC カメラモード）

本製品がパソコンに正しく認識されたか確認する方法を以下に説明します。

1. **本製品をパソコンに接続します。**
   マスストレージモードまたは PC カメラモードにします。（47,48 ページ参照）

2. **・Windows XP/2000 の場合**
   （[スタート]）→[マイコンピュータ]（右クリック）→[プロパティ]→[ハードウェア]タブ→[デバイスマネージャ]ボタンをクリックします。
   ・Windows Me/98 Second Edition の場合
   [マイコンピュータ]（右クリック）→[プロパティ]→[デバイスマネージャ]タブをクリックします。

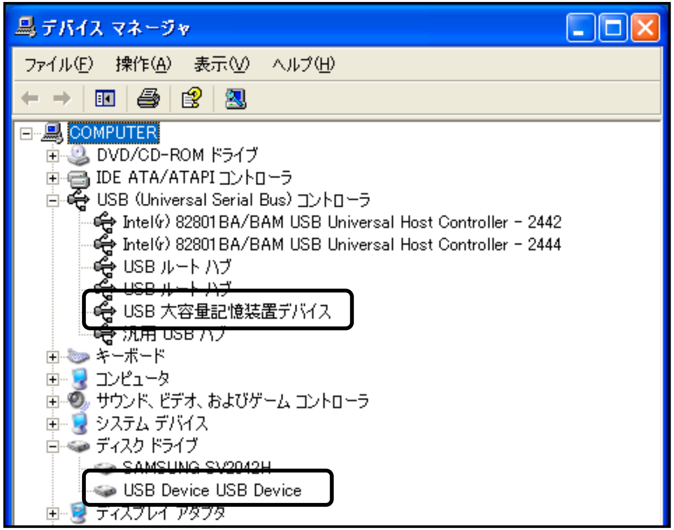
3 ●マスストレージモードで使用する場合

⇒[USB 大容量記憶装置デバイス]と[USB Device USB Device]が表示されていることを確認します。

●PC カメラモードで使用する場合

⇒[イメージングデバイス]が表示されていることを確認し、[イメージングデバイス]をダブルクリックして[AVMC211 Digital Camera]と[AVMC211 Video Capture]が表示されていることを確認します。

マスストレージモードの場合



PC カメラモードの場合



マスストレージモード／PC カメラモード

本製品をパソコンに接続した時の２つのモードについて説明します。

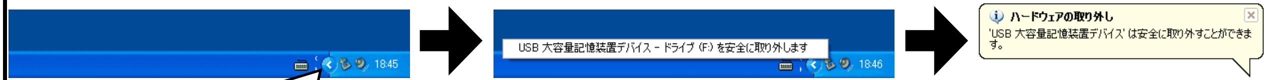
❏ マスストレージモード

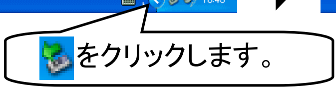
本製品（SD メモリー/MMC カード）がリムーバブルディスクとして認識されます。
また、添付の MediaSink を使うことができます。
撮影したデータをパソコンに移動するときなどにお使いください。

参考

パソコンの電源を切る前に本製品を取り外す場合

画面右下のアイコンをクリックし、本製品を停止してから、取り外してください。





Windows 98 Second Edition の場合はアイコンは表示されません。データ転送など、本製品の利用を終了してから、取り外してください。

❏PC カメラモード（Windows のみ）

PC カメラとして認識されます。
Windows Messenger などの PC カメラとしてお使いください。

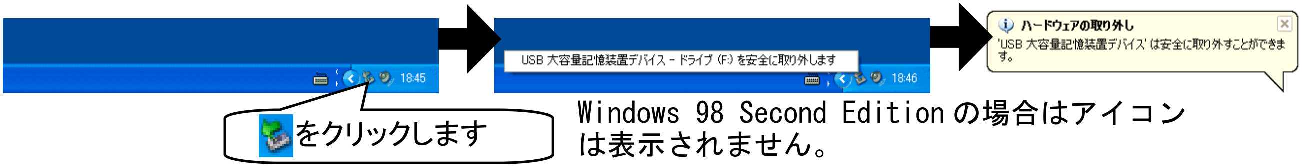
参考

Windows Messenger や NetMeeting で使う

PC カメラモードに設定した後で、【Windows Messenger, NetMeeting で使う】(54ページ)をご覧ください。

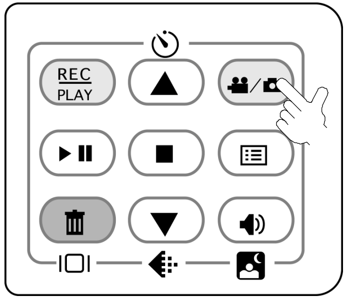
❏ モードの切り替え方法（マスストレージモード → PC カメラモード）

1 画面の右下にアイコンが表示されていたら「マスストレージモード」です。
クリックして本製品を停止します。



Windows 98 Second Edition の場合はアイコンは表示されません。

2 操作パネルの[ムービー／カメラ切り替え]ボタンを押します。



以上で「PC カメラモード」に切り替わりました。
「マスストレージモード」に戻す場合は、再度[ムービー／カメラ切替]ボタンを押します。

注意

- ●USB ケーブルの抜き差し、パソコンの再起動を行うと「マスストレージモード」になりますのでご注意ください。
- ●本製品を接続したまま、パソコンを再起動しないでください。

MediaSink

MediaSink は、本製品で撮影されたムービーや写真を整理するためのソフトウェアです。

❑MediaSink のインストール方法、操作方法

インストール方法、操作方法はオンラインマニュアルをご覧ください。
サポートソフトメニューから「オンラインマニュアルを見る」をクリックすることで、表示されます。

❑MediaSink の起動方法

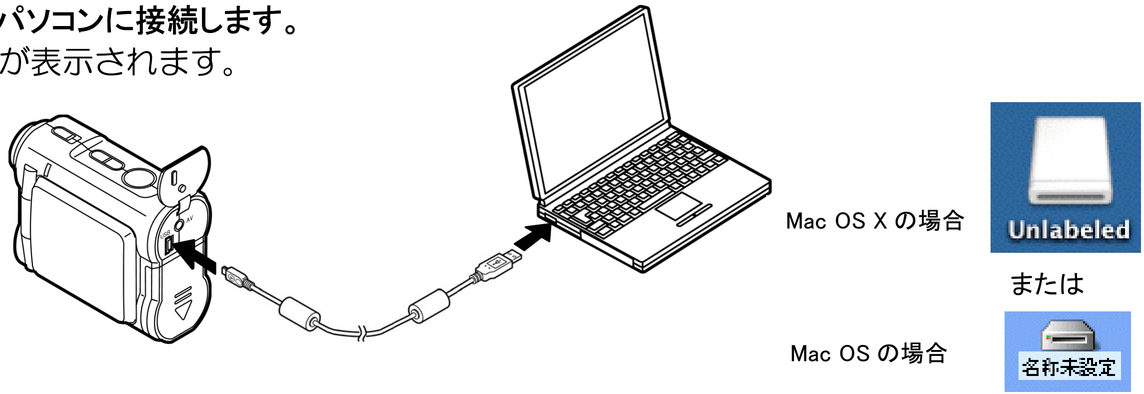
① 本製品をマスストレージモード（47 ページ参照）でパソコンに接続します。
② ［スタート］→［（すべての）プログラム］→［I-O DATA MediaSink］→［MediaSink］の順にクリックします。

Macintosh で使用する

Macintosh で本製品を使用する場合、マスストレージモードでのみ使用できます。PC カメラモードでは使用できません。

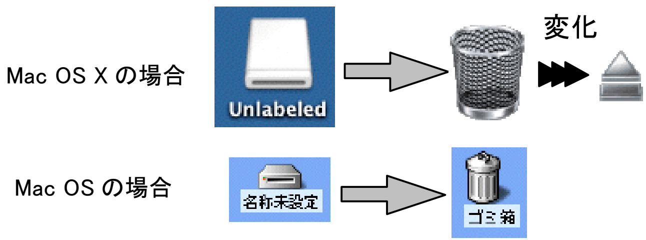
❑ パソコンへ接続する

本製品をパソコンに接続します。
アイコンが表示されます。



❑ 取り外すとき

本製品のアイコンをゴミ箱に捨ててから取り外します。



付録

困った時には

現象	対処
電源が入らない	● 電池が入っていることを確認してください。 ● ＋、－が逆になっていないか確認してください。
電源を入れたのに、液晶ディスプレイに何も表示されない	● 新しい電池に変えてみてください。
ムービー／写真が撮れない	● SD メモリーが書き込み禁止になっているときは、SD メモリーの書き込み禁止を解除してください。 23 ページ【「参考」撮影できないときは】参照 ● レンズやマイクを指などでふさいでいないか確認してください。
テレビに出力ケーブルをつないだのに、映像が映らない／正しく表示されない	● 出力ケーブルが正しく接続されていることを確認してください。 ● 本製品を接続したビデオ出力を映すように、テレビの入力切換を設定してください。 ● 本製品のビデオ出力タイプを NTSC にしてください。 36,37 ページ参照
撮影したムービー／写真が暗い	● 適切な光源のもとで撮影してください。 ● PhotoImpact などの編集ツールで明るさを変更してください。
撮影した動画が再生できない	● 動画を再生するアプリケーションが複数インストールされている場合は、他のアプリケーションを削除してください。 ● Windows 2000/Me/98 Second Edition をお使いの場合は、DirectX 8.1 以上をインストールしてください。 （DirectX 8.1 は添付のサポートソフト CD-ROM 内にも収録されています。）

現象	対処
PC カメラモードで使用中に、USB マウスや USB キーボードが使用できなくなった	● USB マウスや USB キーボードをいったん抜き差ししてください。
USB ハブに接続すると正常に動作しない	● USB ハブの電源は必ず AC アダプタを接続し、コンセントから電源を供給してください。 ● ご利用の環境によってはUSB ハブに接続すると正常に動作しない場合があります。その場合はパソコン本体の USB ポートに接続してください。
サスペンド、スタンバイ、スリープから復帰すると正常に動作しない	● ご利用の環境によってはサスペンド、スタンバイ、スリープの機能が正常に動作しない場合があります。その場合は、本製品の使用時にはそれらのモードを使用しないでください。
撮影枚数が 9999 枚を越えたら液晶ディスプレイに表示されなくなった	● 本製品は 9999 枚以上のデータの表示ができません。撮影枚数が 9999 枚に達したら、データをパソコンに保管してください。
撮影した画像ファイルに、実際の撮影日と異なる不定な日付が記録されている	● 本製品は時計機能を持っていませんので、作成された画像ファイルには実際の撮影日と異なる不定な日付が記録されます。
本製品を接続したままパソコンを再起動したら、本製品が認識されなくなった	● 本製品の USB ケーブルを抜き差ししてください。

Windows Messenger, NetMeeting で使う

Windows Messenger や NetMeeting を使う方法について説明します。

❑ここで説明すること

本製品を接続することにより、Windows Messenger や NetMeeting で映像を扱うことができます。

※ ここでは、Windows Messenger や NetMeeting で映像を扱うための設定についてのみ説明します。Windows Messenger や NetMeeting の操作方法については、それぞれのヘルプをご覧ください。

Windows Messenger で映像を扱う	本ページ
NetMeeting で映像を扱う	57ページ

❑Windows Messenger で映像を扱う

1　Windows Messenger を起動します。

Windows Messenger でメッセージを送ることができる状態にしておいてください。

2　「オーディオとビデオのチューニングウィザード」を起動します。

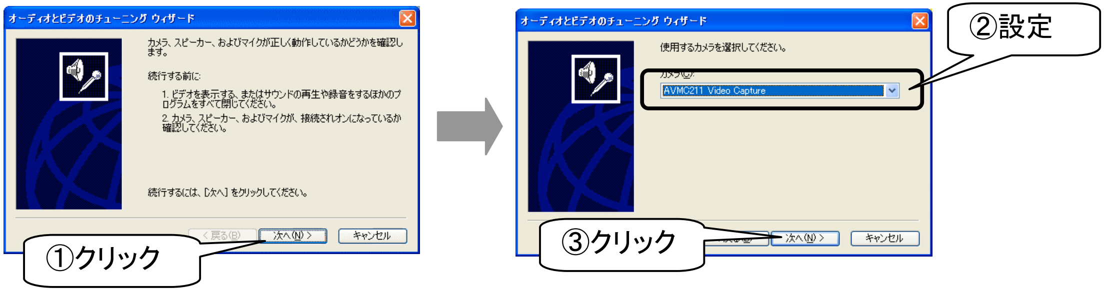
［ツール］→［オーディオとビデオのチューニングウィザード］の順にクリックします。

⇒「オーディオとビデオのチューニングウィザード」が起動します。

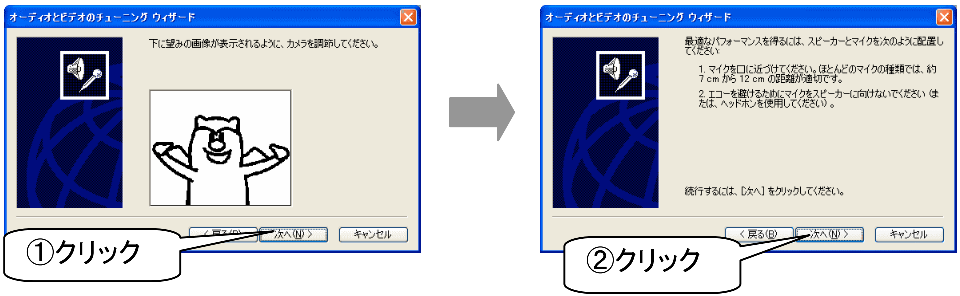
3　本製品を PC カメラモードで接続します。

【マスストレージモード／PC カメラモード】(47 ページ)をご覧ください。

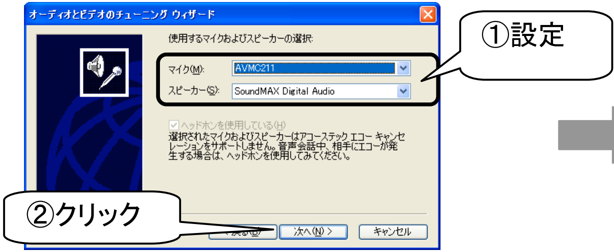
4 ①[次へ]ボタンをクリックします。
②[AVMC211 Video Capture]で接続します。
「カメラ」を[AVMC211 Video Capture]に設定します。
③ [次へ]ボタンをクリックします。

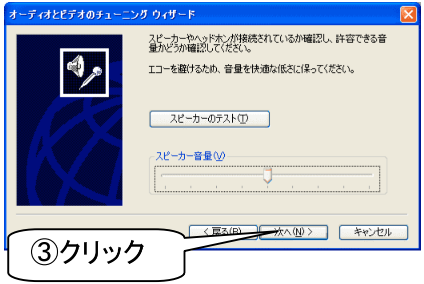


5 カメラの映像を調整し、[次へ]ボタンをクリック、さらに[次へ]ボタンをクリックします。

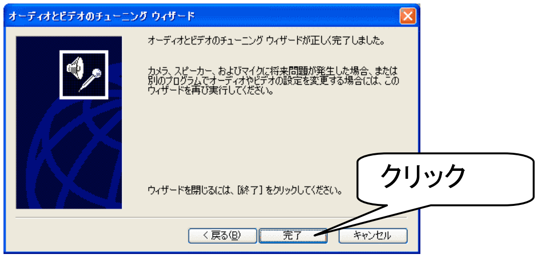


6 **マイクとスピーカーの設定をし、マイクとスピーカのテストを行います。**
インジケータが黄色になることを確認した後で、［次へ］ボタンをクリックします。





7 **［完了］ボタンをクリックします。**



これで、Windows Messenger の設定は完了です。

参考

Windows Messenger の操作方法については、ヘルプをご覧ください
弊社では、サポートいたしかねます。

❏NetMeeting で映像を扱う

1　NetMeeting を起動します。

2　本製品を PC カメラモードで接続します。

【マスストレージモード／PC カメラモード】(47 ページ)をご覧ください。

3　「オプション」を起動します。

［ツール］→［オプション］の順にクリックします。

⇒「オプション」が起動します。

4　「使用するビデオキャプチャカード」を設定します。

①　［ビデオ］タブをクリックします。

②　「使用するビデオキャプチャカード」を［AVMC211 Video Captuer］に設定します。

③　［OK］ボタンをクリックします。



5 ボタンをクリックします。
⇒カメラの映像が表示されます。



これで、NetMeeting の設定は完了です。
NetMeeting の操作方法については、NetMeeting のヘルプをご覧ください。

NetMeeting の操作方法については、ヘルプをご覧ください
弊社では、サポートいたしかねます。

Ulead のソフトウェア

添付されている Ulead のソフトウェアについて説明します。

❑ 入っているソフトウェア

- **VideoStudio 6 SE Basic**
  本製品で録画した映像を編集することができる、DV カメラに対応したデジタルビデオ編集ソフトです。

- **DVD MovieWriter 2.1 SE**
  DVD タイトルや CD-ROM タイトルを作成するツールです。DV カメラなどから取り込んだ映像やビデオファイルを編集して、ディスクに焼き込みます。

- **PhotoImpact 7 SE**
  本製品で撮影した写真を編集することができます。

- **DVD SlideTheater 1.0 SE**
  本製品で撮影した写真を使ってスライドショーを作り、DVD を作ることができます。撮った写真をパソコンや大画面テレビでお楽しみください。

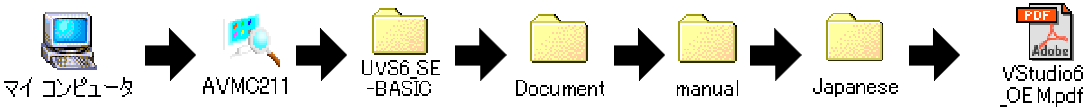
※使い方については、次ページ【オンラインマニュアルの参照方法】をご覧ください。

❑ インストール方法

サポートソフトメニューからそれぞれのインストールを行ってください。

❑ オンラインマニュアルの参照方法

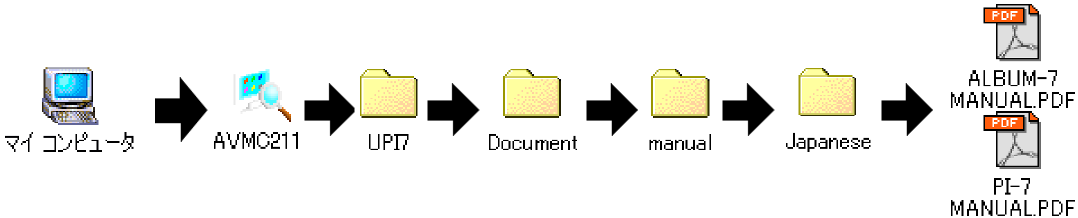
● **VideoStudio 6 SE Basic**



● **DVD Movie Writer 2.1 SE**

インストール後に、［スタート］→［（すべての）プログラム］→［Ulead DVD MovieWriter 2.1 SE］→［ユーザーマニュアル］の順にクリックします。

● **PhotoImpact 7 SE**



● **DVD SlideTheater 1.0 SE**

インストール後に、［スタート］→［（すべての）プログラム］→［DVD SlideTheater SE］→［ユーザーズマニュアル］の順にクリックします。

デジカメ 3D エディタ LE

デジカメ画像をディスプレイ上、プリンタ印刷で立体感あふれる 3D 画像に変換します。
個人でインターネットの写真、イラストなどをボタン 1 発で自動立体化できます。また、不適切な 3D 部分も、塗り絵感覚で最適に 3D 編集できるなど、楽しさ無限大のソフトウェアです。
普通では体感できないリアルな巨人やアリの視点も 3D 変換により実体験できます。無料版デジカメ 3D ビューワ LE との連携で個人で作成した 3D 作品をインターネット公開することも可能です。

❏ デジカメ 3D エディタ LE のインストール方法

サポートソフトメニューから「デジカメ 3D エディタ」を起動してください。

❏ デジカメ 3D エディタ LE の操作方法

オンラインマニュアルをご覧ください。
サポートソフトメニューから「オンラインマニュアルを見る」をクリックすることでも、表示されます。

お問い合わせ

❏ 本製品

本製品に関するお問い合わせは弊社サポートセンターで受け付けています。

1 まず、弊社ホームページをご確認ください。

本書の【困った時には】で解決できない場合は、サポートWebページ内の「製品Q&A、News」などもご覧ください。過去にサポートセンターに寄せられた事例なども紹介されています。こちらも参考になさってください。

http://www.iodata.jp/support/ （製品 Q&A, News など）

また、添付のサポートソフトをバージョンアップすることで解決できる場合があります。下記の弊社サポート・ライブラリから最新のサポートソフトをダウンロードしてお試しください。

http://www.iodata.jp/lib/ （弊社サポートライブラリ）

2 それでも解決できない場合は･･･

住所： 〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
アイ・オー・データ第２ビル
株式会社アイ・オー・データ機器 サポートセンター

電話： 本社…**076-260-3646** 東京…**03-3254-1036**
※受付時間 9:30～19:00 月～金曜日（祝祭日を除く）

FAX： 本社…**076-260-3360** 東京…**03-3254-9055**

インターネット： http://www.iodata.jp/support/

参考

お知らせいただく事項について

1. ご使用の弊社製品名。
2. ご使用のパソコン本体と周辺機器の型番。
3. ご使用のサポートソフトのバージョン。
4. ご使用の OS とアプリケーションの名称、バージョン及びメーカー名。
5. トラブルが起こった状態、トラブルの内容、現在の状態
   (画面の状態やエラーメッセージなどの内容)

❏Ulead のソフトウェア

添付の「Ulead MediaStudio 6 SE Basoic」「Ulead DVD MovieWriter 2.1 SE」「Ulead PhotoImpact 7 SE」「Ulead DVD SlideTheater 1.0 SE」に関するお問い合わせはユーリードシステムズ株式会社で受け付けています。

ユーリードシステムズ株式会社　ユーザーサポート係

住所：　〒158-0097　東京都世田谷区用賀4-5-16 TEビル
電話：　東京…03-5491-5662
　　　※受付時間　10:00～12:00 13:00～17:00
　　　　　　　　月～金曜日（祝祭日を除く）
インターネット：　http://www.ulead.co.jp/
E-Mail：　上記インターネットのサポートページより
　　　　お問い合わせください。

修理

❑ 修理の前に

故障かな？と思ったときは、

① 本書をもう一度ご覧の上、設定などをご確認ください。

② 弊社サポートセンターへお問い合わせください。
（【お問い合わせ】をご覧ください。）

明らかに故障の場合は、下記内容をご参照の上、本製品をお持ちください。

❑ 修理について

本製品の修理をご依頼される場合は、下記の事項をご確認ください。

● **内部のデータについて**

・検査の際には、メモリカードのデータは全て消去されます。どうぞ、ご了承ください。

※ データに関しては、弊社は一切の責任を負いかねます。
バックアップできる場合は、修理にお出しになる前にバックアップしてください。

・弊社では、データの修復は行っておりません。

● **お客様が貼られたシールについて**

修理の際に、製品ごと取り替える場合があります。その際、表面に貼られているシールなどは失われますので、ご了承ください。

● **修理金額について**

・保証期間中は、無料修理いたします。
ただし、ハードウェア保証書に記載されている「保証規定」に該当する場合は、有料となります。

・保証期間が終了した場合は、有料にて修理いたします。

※ 弊社が販売終了してから一定期間が過ぎた製品は、修理できない場合があります。

・お送りいただいた後、有料修理となった場合のみ、往復ハガキにて修理金額をご案内いたします。
修理するかをご検討の上、検討結果を記入してご返送ください。
（ご依頼時に FAX 番号をお知らせいただければ、FAX にて連絡させていただきます。）
修理しないとご判断いただきました場合は、無料で返送いたします。

❏ 修理品の依頼

本製品の修理をご依頼される場合は、以下を行ってください。

- **メモに控え、お手元においてください**
  お送りいただく製品の製品名、シリアル番号（製品に貼付されたシールに記載されています）、お送りいただいた日時をメモに控え、お手元においてください。
- **これらを用意してください**
  ・必要事項を記入した本製品のハードウェア保証書（コピー不可）
  ※ 保証期間が終了している場合は、不要です
  ・下の内容を書いたもの
  ー 返送先［住所/氏名/(あれば)FAX 番号］
  ー 日中にご連絡できるお電話番号
  ー ご使用環境（機器構成、OS など）
  ー 故障状況（どうなったか）
- **修理品を梱包してください**
  ・上で用意したものを修理品と一緒に梱包してください
  ・輸送時の破損を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材にて梱包してください
  ※ 無い場合は、厳重に梱包してください
- **修理をご依頼ください**
  ・修理は、下の送付先までお送りくださいますようお願いいたします。
  ※ 原則として修理品は弊社への持ち込みが前提です。送付される際は、発送時の費用はお客様ご負担、返送時は弊社負担とさせていただきます。
  ・紛失などを避けるため、宅配便か書留郵便小包でお送りください

送付先
〒920-8513　石川県金沢市桜田町 2 丁目 84 番地
アイ・オー・データ第 2 ビル
株式会社アイ・オー・データ機器
修理センター　宛

- **修理品の返送**
  ・修理品到着後、通常約 1 週間ほどで弊社より返送できます。
  ※ ただし、有料の場合や、修理内容によっては、時間がかかる場合があります。

AVMC211 取扱説明書
2003.03.13　発 行
株式会社アイ·オー·データ機器
〒920-8512 石川県金沢市桜田町3丁目10番地